

令和7年度 アオコ情報（河川 No. 8）

8月21日に実施した調査の結果についてお知らせします。

- フィコシアニン濃度^{※1}は、新川がアオコレベルで最大1相当^{※2}、備前川及び土浦沖合がアオコレベルで1相当でした。

新川、備前川及び土浦沖合のアオコレベル

<新川>

- ・ 神天橋及び新港橋でアオコレベル0相当（フィコシアニン濃度 16～46 µg/L）、新川河口沖でアオコレベル1相当（フィコシアニン濃度:95 µg/L）でした。

<備前川>

- ・ 岩田橋、竹中橋及び備前川河口沖でアオコレベル1相当（フィコシアニン濃度:51～72 µg/L）でした。

<土浦沖合>

- ・ 土浦沖合①及び土浦沖合②でアオコレベル1相当（フィコシアニン濃度:86～106 µg/L）でした。

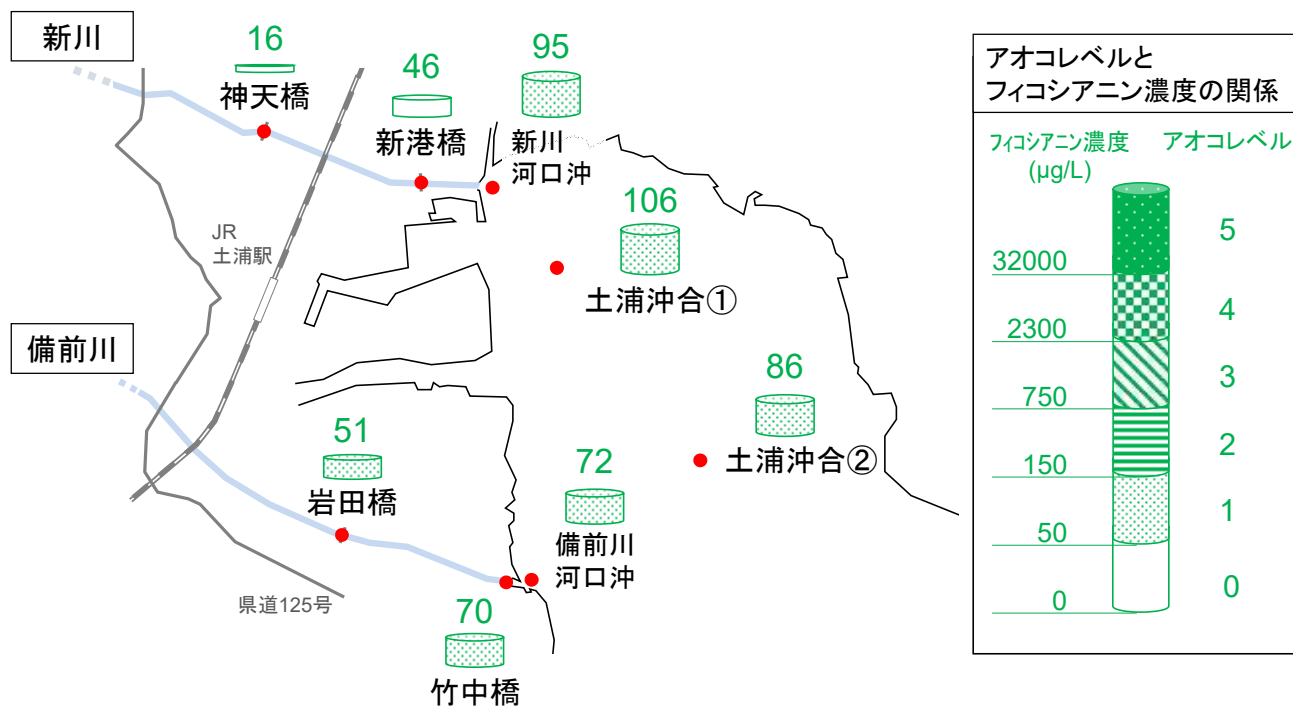


図1 フィコシアニン濃度の分布

※1 フィコシアニン

アオコの原因となる植物プランクトン（藍藻類）に含まれている色素です。フィコシアニン濃度はアオコの現存量と一定の相関があるため、アオコ現存量の目安になると考えられています。

※2 アオコレベル

アオコの発生状況を視覚的に把握するための指標です（参考：国土交通省霞ヶ浦河川事務所 HP: <http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/kasumi00313.html>）。フィコシアニン濃度は、アオコレベル1で50 µg/L程度、アオコレベル2で150 µg/L程度、アオコレベル3で750 µg/L程度、アオコレベル4で2300 µg/L程度、アオコレベル5で32000 µg/L程度です（小日向ら、2012）。各レベルの写真は、別紙に掲載しています。

● 調査結果の詳細

表 調査結果

	新 川			備前川			土浦沖合	
	神天橋	新港橋	河口沖	岩田橋	竹中橋	河口沖	①	②
採水時刻	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日
	10:21	10:38	9:40	11:04	11:17	9:12	9:34	9:25
水温(℃)	31.5	32.7	33.6	33.5	33.5	32.7	33.5	33.3
pH	8.1	8.2	9.2	8.4	8.8	8.0	9.0	9.1
EC (mS/m)	34.4	38.6	34.1	26.8	28.8	30.8	35.1	32.8
透視度 (cm)	30	31	28	18	18	16	20	28
フィコシアニン (μg/L)	16	46	95	51	70	72	106	86
クロロフィルa (μg/L)	55	61	76	98	72	66	92	69

● (参考) アオコレベル

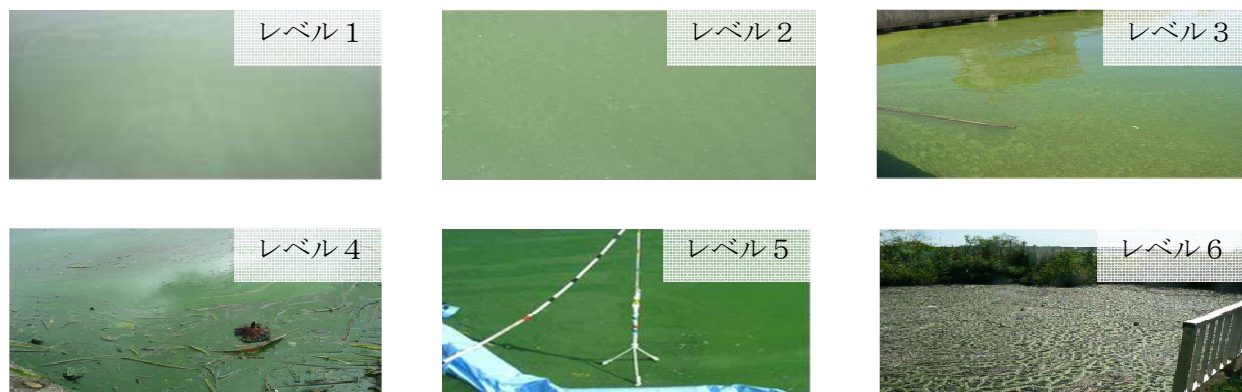


図2 アオコレベル